BICSI 技術セミナ

『次世代光ファイバ規格 ：WBMMF /WideBand Multimode Fiber 技術解説』

今日、そして将来の帯域幅の需要増加に対応し得るインフラストラクチャーの必要性から、TIA は、OM3 および OM4 ファイバーとの互換性を維持し、さらに使用可能な帯域幅を 4 倍に増加する SWDM（short-wavelength division multiplexing）技術を採用した、**ワイドバンド・マルチモード・ファイバー (WBMMF)** を規格化しました。

このたびは TIA で WBMMF の規格化に主導的な役割を果たした CommScope 社より、その内容について解説いたします。

皆様方のご参加をお待ちしております。

- ■ 日　時　：2016 年 8 月 30 日（火）11:00～12:00 （※受付開始時間 10:30）
- ■ 会　場　：平野通信機材株式会社
  東京都中央区入船 2-2-14　U-AXIS ビル　TEL：03-3551-2190
- ■ 定　員　：30 名
- ■ ＣＥＣ　：1 ポイント（予定）
- ■ 主　催　：BICSI 日本支部
- ■ 教材費　：BICSI 会員・・・無料、一般受講者・・・10,000 円／人
  ※法人会員の場合、登録人数以内であれば、登録された本人以外でも会員価格で参加いただけます。
  ※キャンセル料：研修開始 2 日前から当日は教材費の全額
- ■ 締切日　：2016 年 8 月 19 日（金）
- ■ 申込方法　：ホームページ https://www.bicsi.jp/seminar/20160830a よりお申込みください
- ■ お問合先　：BICSI 日本支部事務局　E-mail：seminar@bicsi.jp

【講師】安齊宏之氏
（コムスコープ・テクノロジーズ・ジャパン合同会社
フィールドアプリケーションエンジニアリングチーム 、北東アジアマネジャー）

【講義内容】

- WBMMF とは？
- なぜ WBMMF が必要なのか？
- 各光ファイバ規格の帯域と距離制限、WBMMF との比較
- 400Gb 通信の現状
- SWDM アライアンス
- オリンピックイヤーに向けて、今、提案するべき光ファイバとは